

地域の皆様も奮ってご参加ください！



映画上映とトーク 風のかたち～山の巻 パラアスリートとともに

子どもの時やAYA世代でがんや難病にかかったサバイバーが、アスリートとしてパラリンピックに出場したり、プロスポーツに復帰したりしています。
1996年から小児がん征圧キャンペーンを手がけてきた毎日新聞社は東京2020大会オフィシャル新聞パートナーです。今夏、公益財団法人「がんの子どもを守る会」などの協力で、映画「風のかたち～山の巻」の上映とトークのイベントを開きます。アスリートの存在が、闘病する子どもたちや家族に勇気や希望となることを願い、東京2020パラリンピックを応援する気持ちを込めます。
パラライミング日本選手権大会2019・AL男子優勝の結城周平さんが出演します。

2019年8月31日(土)13時開演・12時半開場
会場:あおぞら共和国

山梨県北杜市白州町鳥原2913
JR中央本線 小淵沢駅から車 15分

出演:パラアスリート 結城周平氏
小児科医 細谷亮太氏
映画監督 伊勢真一氏

定員:80人 参加無料
連絡先:がんの子どもを守る会
E-mail:nozomi@ccaj-found.or.jp Tel:03-5825-6311

*12時半小淵沢駅発の車両を手配予定(要申込み8/20締切り厳守)

主催 毎日新聞社
協力 公益財団法人 がんの子どもを守る会
認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク
小児がん記録映画作成委員会

- ・秋の草刈りボランティア:9月28日(土)10時～16時、29日(日)9時～15時 開催
- ・秋のチャリティウォーク:10月19日(土) 開催

“あおぞら共和国”だより



心魂プロジェクトデリパフォーウィーク

心魂プロジェクト様も初の試みとなるデリパフォーウィークを6月22日(土)～26日(水)の5日間で開催されました。パフォーマンス時間は80分程度で、夜は宿泊者向けのプログラムで希望があった場合に大人の為のヨガも行われました。
お客さんの中には、パフォーマンスを去年見て、楽しかったので今回参加しましたと言う人達や遠方から日帰りでパフォーマンスを見に来ていただいた方もいました。皆さん楽しんでいただけたイベントとなりました。



みんなのふるさと“夢”プロジェクトへのご寄附ありがとうございます。

- ・RDD開催助成金
- ・アースサポート町田有志・辻海人
- ・あっくんパーバ
- ・医療法人健輝会 げんきキッズクリニック
- ・上原 寛栄
- ・太田 正
- ・沖田 芳一
- ・株式会社日ノ樹
- ・北沢 慎一
- ・甲府一高あおぞら会「東京同窓会」
- ・甲府一高あおぞら会「同窓会」
- ・後藤 彰子
- ・幸津 ウェブスター
- ・慈誠会 マタニティーホスピタル
- ・芝草の会
- ・清水 千恵子
- ・下河辺 英司
- ・鈴木 和子
- ・中央区女性海外研修者の会
- ・東京紀尾井町ロータリークラブ
- ・特定非営利活動法人心魂プロジェクト
- ・畑 秀二
- ・日比 美樹
- ・広島学院 古希七期会
- ・福原 卓也
- ・望月 英治
- ・柳井 秀樹
- ・山城 雄一郎
- ・山寺 義雄
- ・行本 裕介

敬称略

認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワークはこんな活動をしています。

1.相談活動

- (1)電話相談室
- (2)遺伝(先天異常)特別相談・遺伝相談
- (3)ピアサポート活動

2.交流活動

- (1)サマーキャンプ“がんばれ共和国”
全国9箇所で約1,000名が参加して建国
- (2)親の会連絡会: 小児難病の親の会60団体
参加し情報交換・研修など

3.社会啓発活動

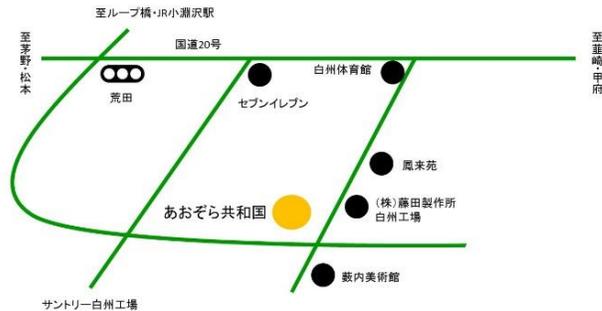
- (1)シンポジウムや研修会の開催
- (2)プレイヤー(遊びのボランティア)の養成と派遣
- (3)サンタクロースの病院訪問

4.レスパイト施設“あおぞら共和国”の建設・運営

5.東京都委託事業: 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

6.広報活動

- (1)機関紙<がんばれ!>の発行(年6回)
- (2)ホームページの開設・運営・管理
- (3)各種出版等



山梨県北杜市白州町鳥原字向林2913-134

認定NPO法人
難病のこども支援全国ネットワーク

〒113-0033
東京都文京区本郷1-15-4 文京尚学ビル
TEL: 03-5840-5972
FAX: 03-5840-5974
Web: <http://www.nanbyonet.or.jp>
Mail: ganbare@nanbyonet.or.jp

甲州戦記サクライザーの最終話撮影



甲州戦記サクライザーとは、今年活動10周年を迎えた山梨県のご当地ヒーローです。4月～6月に山梨放送で放送されたシーズン8では、甲斐黄金学園を舞台に、サクライザーに変身する桜井ケータら超常現象対策課の仲間たち、宿敵である邪鬼礼威子(じゃきれいこ)率いる「魔玄一族」、さらに新たな敵との戦いが描かれました。今回、シーズン8の最終話の戦闘シーンの撮影を“あおぞら共和国”の敷地内で行われました。

利用者の声

おはようございます。山梨県芝草の会の窪田です。先月、本会の3家族6名の宿泊と2家族7名の日帰り利用の際には、大変お世話になりました。きれいで快適な施設に宿泊させていただき、誠にありがとうございました。昨年約20名で初めて利用させていただき、今回は2回目の宿泊でした。ちょうど申し込みを考えていましたら、フェイスブックで心魂プロジェクトさんの宿泊デリパフォがあるのを知り、またとないチャンスと思い慌てて申し込んだところ予約できて、本当にラッキーでした。楽しみにしていたデリパフォは、パフォーマーさんの心に響く声量溢れる歌やかなかで美しく表情豊かなダンス。社会人パフォーマーさんの優しい眼差し、すべてがすばらしく感動の嵐でした。久しぶりに嗚咽しそうなほど涙が溢れました。夜のヨガ教室では、静かに時間が流れ、心もからだもリラックスできました。宿泊棟に戻ってからは、親同士、子ども同士夜遅くまでおしゃべりを楽しみました。来年も宿泊デリパフォの計画があると聞きましたので、また参加したいと思います。

